

地震、台風、大雨などの災害発生、ペットに「万が一」のことが起こったら…。ペットの命を守るための技術や知識を習得できるのがペットセーバーの資格です。前回に続きまして、今回はペットセーバー講習の講師を務める立岡さんのインタビューの後編をお届けします！



昨年、甲府で行われたペットセーバーの資格取得講習で参加者を前に実技指導をおこなう講師の立岡さん

ペットの助かる命を助けたい
その思いで始めた活動です！
—立岡さんの自己紹介をお願いします。
元消防士です。消防時代は救急・災害現場に出動し、救急救命士として沢山の命を助けてきました。現在は弘前医療福祉大学短期大学部救急救命学科の教員として、救急救命士を養成しています。また、ペット防災救急研究会代表・ペットセーバーインストラクターとして活動しています。
—ペットセーバー講習を始めたきっかけを教えてください。
—たまたま友人からペットセーバーの話聞き、興味を持ったのがきっかけです。人もペットも救命法のやり

—現在の活動内容を教えてください。
月に2回をベースに、全国でペットセーバー講習会を開催しています。また、ペットに関する研究（ファーストエイド・防災・避難所運営等）、救急・防災グッズの開発販売、各種相談（救急・防災・イベント救護等）を行っています。
—ペットセーバー講習のお仕事のやりがいや嬉しかったことがあれば教えてください。
—大学やペットセーバーの講義をしている時が、自分にとって一番楽しい時間です。また、「いろんな方に出会い、いろんな場所に行き、その土地の美味しいも

—今後の夢や目標を教えてください。
—公的にペットの救助やペット避難所の運営を行う機関を設立したいと思っています。こちらについては、現在研究中ですので詳細を書くことが出来なことをお許しください。
—読者の皆さんにメッセージがあればお願いします。
—ペットセーバーは、急変時やケガ、各種自然災害から、自分自身と大切なペットの命を守るための知識と技術を得られる資格です。いざという時、ペットの「助かる命を助ける」ために、あなたもペットセーバーになりませんか？

方とは殆ど同じで、どちらも病院前の二次救命処置がとっても大事です。しかし、ペットの二次救命処置を知っている人はまだまだ少なく、ペットの助かるはずの命を救えていないのが現状です。少しでも「ペットの助かる命を助けたい」という思いからインストラクターとなり、去年の9月から本格的に活動を開始し、全国で講習会を開催しています。現在まで当団体からの受講者はすでに1000人を軽く超えています。



7月2日(土)に甲府で講習会開催！

2022年7月2日(土)に甲府市総合市民会館でペットセーバー山梨甲府コースが開催されます。お申込み・詳細はQRコードからご確認ください。

「ペット防災救急研究会」

事務所：埼玉オフィス（加須市）・青森サテライトオフィス（弘前市）

TEL.080-3327-9119

<https://dogcat.bosai-firstaid.com>

